大事協だより

大島地区公立小・中学校
事務職員協会　研修部
第 ９２ 号
２０２６年3月１９日発行

今回【奄美市】より原稿と支援室だよりのデータを提供いただきました。
支援準備室だよりは大事協だよりと一緒に送信致します。
また,新規採用者の
和泊町立大城小　木戸先生
宇検村立阿室小　田原先生, 2名
それから退職される
笠利中学校　牧先生
田皆小学校　内先生, 2名
計4名の先生方から素敵な原稿をいただいております。ぜひ, ご覧ください。

奄美市（旧東部・住用）支援室・奄美市事務職員部会紹介



こんにちは。奄美市です。
本年度、奄美市は2回。大事協だよりの原稿担当なっています。
前回は奄美市事務職員研修会についての紹介でしたので、今回は私（原稿担当）が在籍しています奄美市3支援室の中の奄美市名瀬東部・住用地区学校事務支援室の紹介をしたいと思います。
本支援室は、平成31年4月に「名瀬東部地区支援室」「住用地区支援室」が統合され「名瀬東部・住用地区支援室」となりました。統合当初は、名瀬東部と住用地区の業務のやり方等に異なる部分もあったため、それぞれの地区の課題や現状について、話し合いを重ねながら進めていたようですが、現在はしっかりと溶け込み円滑に業務を進められています。
また、本年度は1月に先進校視察も計画・実施でき、学校事務職員としてより見識も深めることができました。
今後も、充実した支援室体制を確立できるようにメンバー一同頑張っていきたいと思います。

南さつま市立金峰学園にて



新規採用者の紹介

和泊町立大城小学校
木戸明音

こんにちは。今年度 10 月より和泊町立大城小学校へ赴任いたしました、木戸明音と申します。以前は栄養教諭として学校給食の献立作成等を行っており、事務職員は初めての経験でした。楽しみな気持ちと不安な気持ちを抱えてスタートした事務職員としての仕事は分からないことの連続で不安な気持ちが大きくなった時もありましたが、近隣の先生方が一つ一つ丁寧に教えてくださり、学びの多い毎日が楽しいと思えるようになりました。
沖永良部島に来て 2 年。日々自然の豊かさを感じ、人のあたたかさに支えられ、キラキラ笑顔の子どもたちに元気をもらっています。事務職員としてまだまだ拙い私ですが、学校や地域に貢献できるように精一杯務めたいと思います。よろしく願い致します。

宇検村立阿室小学校
田原瑞希

こんにちは！今年度より新規採用として宇検村立阿室小学校に赴任いたしました、田原瑞希と申します。
宇検村での勤務、学校での事務職としての仕事は初めてのことで不安な気持ちがありますが、宇検村内の各学校の事務職の先生方をはじめ教育事務所の方々が優しく教えてくださり、また宇検村内の各学校の先生方につきましては仕事の合間を作って学校にきて教えてくださったりと大変お世話になっております。
阿室小学校がある阿室集落には周りに山があり、目の前に海が見える素敵な集落に学校があります。
先日のお話しになるのですが、郵便局に徒歩で郵便物を出しに行こうと集落内を歩いていると、目の前からイノシシが歩いてきました。わたしを見るなり、いきなり走って追いかけてきたので、驚きのあまり走って学校に避難してしまいました（笑）そのイノシシは慣れているかのように正門から入ってきたので、ある意味礼儀のあるイノシシだな～と職員の先生方とそのお話で盛り上がりました。それだけ自然溢れる地域ということですね！
たまにイノシシ追いかけられるというハプニングもあったりしますが、仕事を始め毎日楽しく過ごさせていただいています。
これからまだまだ覚えたいことが沢山ありますが、焦らずひとつひとつ覚えていけたらなと思います。
今後ともよろしくお願いいたします。

ご退職される皆様より

奄美市立笠利中学校
牧　武志

おぼらだ～に

皆さんこんにちは。笠利中を6月末に退職した牧です。気づけば昭和・平成・令和と3つの元号に渡り、38年3ケ月勤務してきました。また、最後の7年間は大事協の役員として皆様と一緒に大事協運営に携わり、充実した日々を送ることが出来た事を大変嬉しく思っています。退職にあたり挨拶かたがた勤務校での思い出を振り返り、歩みとしたいと思います。世はバブル真っ盛りのS62年に後ろ髪を引かれる思いで東京から鹿児島に戻ってきました。運良く？初任校は母校の犬田布中となり、赴任旅費は親元から距離が在勤地内の取り扱いで0円でした。弟妹も在籍中で、管理職からは色々なパワハラ（その当時が単語がなかった）を受け、初任研から帰ってきたら事務室が喫煙所になっていた事も強烈な思い出です。2校目は天城小で通勤赴任だったので、1/2日当の1200円+車賃の請求額で県の財政には凄く協力した1・2校目でした。給与支給日には町内の全事務職員が資金前渡職員として天城小の事務室に来室し、鹿児島銀行の行員がジュラルミンケースで現金をそこへ持参し、小切手で受領する時代でした。人事異動では事務職員はまだ標準に準ずるや適用除外の取り扱いの中、3校目は大島特例で島を渡り名瀬中でした。 自校給食なので温かく大変美味しいのですが、給食費の納入率が悪く、夜間に管理職等4年部で未納世帯を家庭訪問したりし徴収しました。4校目は山小学校勤務で事務室のスペースを作ったり、諸手当認定事務が教育事務所提出から学校長へ委譲されその後事務支援室で専決の現在の流れになってきました。職場環境もタイプライターからワープロそしてPC（8ｲﾝﾁFD・3.5ｲﾝﾁFD・USB）となり、現在は1人1タブレットの時代になりました（表計算ソフトロータス123は何処へ行った？）。どんなに便利な世の中になっても学校は人が人を育てる場所です。学校現場で唯一の行政職員として、研修会・支援室でスキルアップを図り・コミュニケーションを磨き、自信と責任を持ちながらも疲れすぎない程度に、肩肘張らずにボチボチと皆さん頑張ってください。今まで教えて貰った先輩たちの半分も次の世代に繋いでいくことが出来ませんでしたが、今後も「大事協が大島地区事務職員のための協会」でありますよう祈念してます。
長い間、本当にありがとうございました。

知名町立田皆小学校
内　莉子

4年間大変お世話になりました。

田皆小学校への配属が決まり，不安と楽しみでいっぱいの離島暮らしがスタート。空港で先生方や保護者，子どもたちなどたくさんの方々に出迎えてもらい，子どもたちによる田皆やっこの披露に大感動したことを昨日のことのように覚えています。赴任当初，分からないことも分からないくらいだった私を支援室のメンバーは温かく迎えてくださり，質問しやすい環境を作ってくださったことには感謝してもしきれません。毎回の支援室に向けて質問をまとめていた日々が懐かしいです。

管外研修視察で鹿児島へ行ったことも，素敵な思い出となっています。子どもたちと接する上で大切なことや安全点検をする上で注目すべきこと，他校の事務処理業務についてなど日頃の学校業務では学べないことをたくさん吸収することができ，貴重な時間になりました。研修に向けて資料作成をしたり，計画を立てたり，皆で話し合いを重ねたこともいい思い出です。

沖永良部ではやっこ踊り大会や墓正月など地域行事にもたくさん参加させていただき，充実した日々を過ごすことができました。様々な経験をすることができ，あっという間の4年間でした。事務職員として沖永良部で，そして田皆小学校で働くことができて本当に良かったです。寂しい気持ちもありますが，新天地でもこれまでの経験を生かして頑張っていきます。

短い期間でしたが、本当にありがとうございました。

今後の大事協だよりについて

次号93号は，令和8年７ 月上旬に発行する予定です。3月中に編集依頼を現理事さんに流すので，もし交代する場合は確実に引継ぎをお願いします。

内容等の詳細は，編集担当理事さんに送信する別紙活動計画案をご覧ください。

最後になりますが，今年度作成に関わった全ての皆様に感謝します。ありがとうございました。